

竹ノ塚駅東口駅前広場整備検討の意見交換会 主な質疑応答

内 容	回 答
現状の説明や写真ではなく、第五公園や駅前広場の将来がどのようになるのかについての説明を聞きたい。	本日の意見交換会の趣旨としては、新たな駅前交通広場を整備するため、現状の課題を共有し、どのように課題を解決していくのか、検討するにあたり皆様のご意見を伺う機会としている。竹の塚第五公園用地については、新たなURの住棟を建設し、現在の駅前にあるUR 3号棟から移転していただく計画になっている。また、現在の東口駅前交通広場は車中心の構造になっているため、歩行者環境空間を広く整備し、イベントができる空間としたい。具体的な計画はご意見を参考にして検討していくが、歩行者の安全及び交通結節機能の向上を図りたい。人が歩いてみたくなる空間づくりをする。(まちづくり課)
買い物等にバイクを使うが、本屋の後ろの通りにバイクを停めるので進入禁止にされると困る。時間制にしてもらいたい。	本屋裏の道路が、将来的に駅前広場と一体的な構造となることから歩行者の安全を優先に考えると車の通行禁止の措置が案として考えられるが、ご意見を参考に検討を深めていく。(まちづくり課)
URの第三団地はピーコックがあるため、人が集まって自転車が止められるのは当然である。団地はいつまでに撤去するのか。	ピーコックが入る建物を含めたUR竹の塚第三団地1、2、3号棟の区域は、東口駅前広場の区域と併せて市街地再開発事業の検討を進めているため、スケジュールは未定である。市街地再開発事業の検討を進めるとともに、竹の塚第五公園用地にURの住棟を建て、3号棟の方に移転していただくことで手続きを進めている10年スパンで考えている。(まちづくり課)
西口はどうなるのか。高架下の道路はつながるのか。	バスは補助261号線側から西口駅前広場に進入し、高架下の東西道路については、自動車の通行を止め、歩行者を主体とした道路空間の計画としている。
カリンロードは歩道がなく、人や自転車が混在している。安心して買物ができ、自転車も停められるように、板橋の大山商店街のようにアーケードにするなど、商店街の発展を検討していただきたい。	カリンロード商店街については、安全に利用できるように検討を進めさせていただくので、ご意見を頂きたい。(まちづくり課)

駅前には大きな新しい広場ができると、犯罪が心配なので、駅前に交番を設置していただきたい。	駅前に交番が欲しいというご意見は多く頂いている。現在は東口の都バスのバス停前に交番があるが、初めて訪れた人には分からない状況である。警察を含めて今後協議をしていきたいと考えている。(まちづくり課)
再開発事業を三者協定で行うメリットはどのようなものがあるのか。	三者がそれぞれで行うと工事が錯綜したり、広場と建物の繋がりが不十分になったりする可能性がある。既存のバスロータリーやタクシープール等は運用しながら工事を進める必要があるため、三者で進めることで総合的に調整が可能になる。(まちづくり課)
なぜ駅前に自転車が放置されるのか、ということを考えてまちづくりをしていかなければ自転車の問題は解決しないのではないのか。今回の計画で自転車を削減するのは不可能ではないかと思う。	竹の塚地区における自転車の課題は認識している。自転車のマナー及び駐輪場の配置については、まちづくりを考える中で重要事項と捉え検討していく。(まちづくり課) 補足として、3ページの図にPマークで記載があるが、商店街周辺に駐輪場を適宜配置し、自転車と歩行者が共存できるように考えている。あくまでも図はイメージであるが、引き続き検討していきたい。(エリアデザイン計画担当課)